

平成 25 年 5 月 20 日
福祉部高齢社会対策課
福祉部介護保険課

第 5 期(平成 24～26 年度)
練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

介護人材の育成・確保への支援

(第 5 期計画書 p123・124)

【第 5 期計画における目標】

質の高い介護人材の育成・確保を支援し、高齢者が安心して介護サービスを受けられる地域を目指します。

【平成 24 年度当初の現状と課題】

練馬区高齢者基礎調査によると、介護サービス事業所における事業運営上の課題として、「スタッフの人材育成」を挙げる事業者は 4 割強でした。続いて、「スタッフの確保」が 3 割強、「責任者等、中堅人材の確保・育成」が 3 割弱挙げられていました。

第 3 期計画期間中に、介護サービスに従事する人材の不足が全国的な課題となりました。これを受け、国・東京都においては介護職員の処遇改善に関する交付金制度を創設する等、様々な対応が打ち出されました。

練馬区においても、高齢者が安心して介護サービスを受けられる地域を目指し、第 4 期計画における重点課題の一つとして、質の高い介護人材の育成・確保を支援してきました。

これらの取り組みにより一定程度の改善が見られましたが、サービス種別によっては、厳しい状況に置かれ続けています。

第 5 期計画においても引き続き、必要な支援策に取り組んでいく必要があります。

【施策の方向性と主な取り組み事業】

専門性のある質の高い介護人材の育成・確保は、日常的には雇用主である各事業者において行われますが、小規模事業者等、自ら研修等を開催することが困難な事業者も多数見受けられます。

区内の介護サービス事業者が加入している練馬区介護サービス事業者連絡協議会は、介護サービスの質の向上を目指し、区と連携して研修や勉強会、事業者情報誌の発行等を行っています。また、区内の介護サービス事業所に勤務する多くの介護支援専門員が加入している練馬ケアマネジャー連絡会は、利用者に対しての質の高いケアマネジメントを行うための研修や勉強会、情報交換会等を行っています。区は引き続き、介護サービスの充実のため、両団体に対して運営体制の支援や研修の共催等、事業者支援体制の強化を図ります。

加えて、社会福祉法人練馬区社会福祉事業団が運営する、練馬介護人材育成・研修センターと連携しながら、介護サービス従事者向けの研修や、就労促進のための就職面接会、心身状況や仕事の悩み等を24時間相談できる窓口の運営等を実施していきます。

また、失業を余儀なくされた方等を対象に、人件費や資格取得にかかる費用等を支援し、介護分野での就労機会を創出することで、区内の介護サービス事業者への意欲のある人材の定着化を支援します。

一方、介護保険施設等で従事するボランティアの募集・育成を行い、身近な地域で様々な方が介護を支える担い手となる地域づくりを推進します。

《主な取り組み事業》

事業 93 事業者支援体制の強化 【高齢社会対策課】

平成 23 年度実績	平成 24 年度実績	平成 24～26 年度の 整備量・事業量等
事業者対象研修 6回	事業者対象研修 6回 うち4回は介護人材育成・研修センターのリクエスト研修として開催した。 その他、事業者団体の自主的な研修についても、研修会場の確保等、支援を行っている。	事業者対象研修 4回/年 介護人材育成・研修センターの開催する研修との連携を行う。

事業 94 練馬介護人材育成・研修センターへの支援 【高齢社会対策課】

平成 23 年度実績	平成 24 年度実績	平成 24～26 年度の 整備量・事業量等
事業所登録率 77.1% 人材育成事業（研修） 開催 142 回 （参加者延 3,716 人） 人材確保事業 （就職面接会等） 開催 12 回 （就職者数 36 人） 相談支援事業 （電話・面接によるメンタルヘルス等の相談窓口） 相談窓口の運営（24 時間）	事業所登録率 79.2% 人材育成事業（研修） 開催 126 回 （参加者延 3,039 人） 人材確保事業 （就職面接会等） 開催 8 回 （就職者数 28 人） 相談支援事業 （電話・面接によるメンタルヘルス等の相談窓口） 相談窓口の運営（24 時間）	事業所登録率 85% / 26 年度 人材育成事業（研修） 開催 120 回 / 年 人材確保事業 （就職面接会等） 開催 5 回程度 / 年 相談支援事業 （電話・面接によるメンタルヘルス等の相談窓口） 相談窓口の運営（24 時間）

事業 95 介護人材等雇用促進事業 【高齢社会対策課】

平成 24 年度当初現況	平成 24 年度実績	平成 24～26 年度の 整備量・事業量等
区内介護サービス事業所等 への就労者数 25 名 / 22 年度 30 名 / 23 年度	区内介護サービス事業所等 への就労者数 67 名 / 24 年度	区内介護サービス事業所等 への就労者数 60 名 / 24 年度

事業 96 施設介護サポーター事業 【介護保険課】

平成 23 年度実績	平成 24 年度実績	平成 24～26 年度の 整備量・事業量等
サポーター養成講座 修了者数 94 名	サポーター養成講座 修了者数 56 名	サポーター養成講座 修了者数 300 名 / 3 か年累計

【評価】

1 事業者支援体制の強化

事業者が希望するテーマで実施する研修は、練馬介護人材育成・研修センターのリクエスト研修に加えて区でも実施することで、重層的な支援を行いました。

また、平成 24 年度に、練馬区介護サービス事業者連絡協議会では 13 回、練馬ケアマネジャー連絡会では 2 回、練馬区リハビリテーション従事者連絡会では 2 回の自主的な研修会や勉強会を実施します。区では、これらの会議の運営や研修会場の確保等の支援を行っており、事業者から一定の評価を得ています。

2 練馬介護人材育成・研修センターへの支援

(1) 人材育成事業

練馬介護人材育成・研修センターでは、実務経験別の職層別研修や、専門職としての視点や技術の向上につながる専門研修等を無料で実施しており、現場を知る職員が研修を企画・立案することで、現場で必要とされている知識・技術に即した内容として一定の評価を得ています。また、計画の目標値である年 120 回の研修開催を達成しています。

(2) 人材確保事業

採用が年々減少傾向にあることから、開催イベントの見直しを行いました。子育て中の方を対象として、短時間から働けるホームヘルパーの仕事のメリットをアピールするセミナーなど新たなイベントを開催しました。しかしながら、将来的に介護の仕事に就きたいと考えている方の参加が多かったため、セミナーに比べ就職面接会の参加者は少なく、採用者数の増にはつながりませんでした。

3 介護人材雇用促進事業

平成 24 年度は規模を拡大して実施し、当初予定していた 60 名を上回る数の方がホームヘルパー 2 級資格を取得し、45 名が介護サービス事業所等に就職しました（東京都の補助制度を前提とした事業であるため、平成 24 年度をもって終了）。

4 施設介護サポーター事業

養成講座の受講者数が減少した反面、各受講者へきめ細やかな講義・実習・研修を行うことができ、息の長いボランティア活動を期待するうえで効果的であったと考えられます。

【平成 25・26 年度の取組に向けて】

1 事業者支援体制の強化

引き続き、練馬介護人材育成・研修センターや各団体と協議を行いながら内容の充実を図り、研修開催等に対する支援を行います。

2 練馬介護人材育成・研修センターへの支援

(1) 人材育成事業

練馬介護人材育成・研修センターの設立から3年が経過し、基礎的な知識は一定浸透が図られていることから、平成25年度からより実践的な研修内容を中心とした新たな研修体系で実施します。介護保険法の改正や第5期計画、これまで各事業者からいただいたご意見などを踏まえ、医療と介護の連携に向けた地域包括ケアに関する研修や、介護福祉士・介護支援専門員の資格取得支援講座を新設しました。

また、練馬介護人材育成・研修センターは平成26年度に旧光が丘第二小学校跡施設への移転を計画しています。専用の研修室を設けることで、より効果的な研修の提供に努めます。

(2) 人材確保事業

介護人材不足の解消に向けて、引き続き事業者と求職者の相談・面接の機会を設け、より多くの方に介護の仕事に就いていただけるよう働きかけます。また、ホームヘルパーや看護師の確保のほか、求める人材と応募する人材のミスマッチが課題であることから、離職中の看護師など対象者を絞ったセミナーの充実を図り、質の高い人材確保に努めます。

3 施設介護サポーター事業

施設介護サポーター事業については、各受講者へのきめ細やかな講座の実施が質の高いボランティアの養成につながった成果を踏まえ、周知方法の見直しを行うとともに、受講者が増えても質の高い研修を確保できるよう、講義内容や資料、研修方法の更なる充実を図ります。